

# 東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会記録

令和元年5月14日(木)午後1時36分～午後1時47分(9階 908 会議室)

## ○出席委員(11名)

委員長	高木 克尚	副委員長	尾形 武
委員	沢井 和宏	委員	二階堂 武文
委員	鈴木 正実	委員	根本 雅昭
委員	小松 良行	委員	村山 国子
委員	小野 京子	委員	山岸 清
委員	渡辺 敏彦		

## ○欠席委員(なし)

## ○議題

- 1 委員長報告について
- 2 その他

---

午後1時36分 開 議

(高木克尚委員長) ただいまから東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会を開催いたします。

初めに、委員長報告について議題といたします。

前回お示しをした委員長報告案をもとに、皆さんからいただいたご意見を踏まえて、正副委員長手元で委員長報告の案を修正させていただきました。お手元に修正後の案とあわせて修正箇所を見え消しで示した案をお配りしておりますので、ごらんください。

まず、正副委員長手元で修正をさせていただいた部分についてご説明を申し上げます。1ページ8行目から14行目に関しまして、市当局及び県からの取り組みを聴取し、行政視察においては調査とさせていただきます。表現を聴取と調査に区分をさせていただきました。

それから、3ページ15行目になりますが、実はなかなか気がつかないのですけれども、復興五輪と復興オリンピック・パラリンピックと2通りの表現を使っておりました。一応復興がついたときは五輪という表記が一般的に利用されておるものですから、復興オリンピック・パラリンピックではなくて、復興五輪と改めさせていただきました。同じ訂正は1ページ17行目、4ページの9行目にもそれぞれありますので、そのように直させていただきました。

それから、4ページ2行目から4行目にかけてですが、意見書提出についての表現を変更させてい

いただきました。過去の特別委員会においての意見書提出の表現に合わせて変更をさせていただいております。当初は丁寧に表現をしていたのですが、意見書を提出することと決しました、このように通常の表記と合わせましたので、ご了解いただきたいと思います。

次に、さきの委員会で皆さんからご意見をいただいたことに関して、それをもとに修正した部分について説明をさせていただきます。まず、1 ページ11行目、これまでの開催地で最も南の緯度に位置したという文章を削除させていただきました。くどい言い回しはやめたということです。

それから、同じく1 ページの一番下、23行目から2 ページの3 行目にかけてのくだりですが、高校生などの若い世代のと、のが続いたのですが、ここは、がに変更させていただいた。それから、オリンピック・パラリンピック競技大会に対する現在の認識と、となっておりませんが、競技大会をどのように認識し、どのようなかかわりを持つことができるのか調査いたしましたと表現を変えさせていただきました。高校生とオリンピック・パラリンピックのかかわりであることを明確に表現できるような文章に修正をさせていただいたということでご理解ください。

それから、同じく2 ページ7 行目、これは貧国になっていたところを貧困に字句の訂正です。

それから、同じく2 ページの13 行目、最後のという表記をやめて、ワークショップ後のグループ発表ではというふうに変更いたしました。

同じく2 ページ18 行目、感謝を示すを感謝をあらわすに変更させていただきました。

それから、その下、19 行目、学園祭である桃李祭に変更しました。

それから、同じく2 ページ21 行目、お皿を器に直させていただきました。

23 から24 行目にかけての最後、述べられを述べられましたに変更させていただきます。その後段の文章と一つになってしまうと非常に長い、長文になってしまうので、そこで一旦切りました。

それから、飛んで4 ページ11 行目、笑顔と元気を後世にを追加をさせていただきました。

以上が前回皆さんからお出しいただいた修正箇所並びに正副委員長手元で修正した箇所の説明となります。この修正案に対してご意見をいただきたいと思いますので、意見のある方はお述べください。

#### 【「なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) ご了解をいただいた見え消しの修正文ではなく、会派にお持ち帰りいただく報告案をお配りいたします。

それでは、ただいまの委員長報告案につきましては各会派内での調整をお願いしたいと思います。

そういたしまして、次回の委員会において会派内調整の結果を各会派ごとにご報告いただく、こういうことでよろしいですか。

#### 【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) それでは、そのようにさせていただきます。

次に、意見書案についてを議題といたします。

前回皆様にいただいたご意見をもとに意見書案を修正をいたしました。修正箇所としましては、タ

イトルを東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の感動を復興への歩みを加速させる力に変えることを求める意見書と変更させていただきました。それに伴って、本文の後ろから7行目になりますが、本文も文章を変更しております。ここは、皆さんから非常に苦慮の意見が出た、をが続きのところでございます。ここを復興への歩みを加速させる力というふうに修正をさせていただきました。

それから、本文の5行目になりますが、感謝の後に感謝の気持ちを追加しております。

以上が前回からの修正点となりますが、意見書の修正案に対してご意見をいただきたいと思っております。ご発言をお願いします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) それでは、ただいまの意見書案につきましても各会派内での調整をお願いいたします。

そういたしまして、次回の委員会において委員長報告とあわせて会派内調整の結果を各会派ごとにご報告いただく、そういうことでよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) それでは、そのようにさせていただきます。

それでは次に、その他を議題といたします。

次回の委員会の日程の確認をさせていただきます。5月23日木曜日11時から委員会を行います。実は当局より打診がございまして、協議会を開催する可能性がございまして、日程については午前中いっぱい確保いただければと存じます。

正副委員長からは以上ですが、その他としまして皆さんから何かございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) 以上で本日の東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会を閉会いたします。

午後1時47分 散 会

東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員長 高木 克尚